

2021 夏休みすいせん図書

～本の森へ～

中学生

西東京市図書館



「すきっていわなきゃだめ？」

辻村深月 作 今日マチ子 絵 瀧井朝世 編／岩崎書店

ひとをすきになるって、どういうこと？いっしょに
いるととてもたのしくて、あいてがうれしいと、じぶ
んのことのようにうれしくなること？

すきなひとに「すき」っていうのは、すごくゆうきが
いる。「すき」って言って、きらわれたらどうしようっ
ておもうと、とてもむねがくるしくなる。

「すき」について、考える絵本です。



「出発 一から草もようが行く」

しゅっぱつ
小泉るみ子 作・絵／新日本出版社

「お国の役に立ちたい」そう言って「予科練」を志願
した浩でしたが、日本が戦争に負けたため、無事に帰
ってきてしまいました。これからどう生きていけばよ
いのか、浩が迷っていた時、姉さんの嫁入りが決まり
ます。浩は、から草もようのふるしきをかけて嫁入り
道具をリヤカーで運ぶことにしました。

二度と戦争を起こしてはいけないと思う一冊です。



「しずかな魔女」

まじよ
市川朔久子 作／岩崎書店

学校に行けなくなり、毎日図書館で過ごしている草
子。ある日、司書の深津さんから教えてもらった「しず
かな子は、魔女に向いてる」という文章が気になった
草子は、はじめてレファレンスを希望した。この文章
の出てくる本を探しています、と。後日、深津さんから
渡されたのは、『しずかな魔女』というタイトルがつけ
られた、白い紙の束。そこには物語が綴られていた。

※レファレンス：図書館で本を探すのを手伝うこと。



「リマ・トゥジュ・リマ・トゥジュ・トゥジュ」

こまつあやこ 著／講談社

マレーシアからの帰国子女^{さや}沙弥は、中二の9月に日本に帰ってきた。みんなから浮かないように気をつけていたが、ある日、図書室の延滞本の督促で有名な「督促女王」から呼び出され、「ギンコウ」に誘われる。「銀行？」と不思議に思いながらついて行くと、歌を詠むためにお出かけする「吟行」だった。

沙弥が、短歌を通して自分の居場所を作る物語。



「ある晴れた夏の朝」

小手鞠るい 著／偕成社

ある夏の日、メイはアメリカで原爆^{げんぱく}の是非^{ぜひ}を問う討論会^{こうてい}に参加することになった。肯定派^{こうてい}と否定派^{ひてい}3人ずつに分かれ、討論する。メイは、日本人の母とアメリカ人の父を持つが、否定派として参加することになった。

6月から準備を始め、山ほどある資料や本を読み、パソコンで調べたりして当日を迎えた。

原爆の是非について考えさせられる本です。

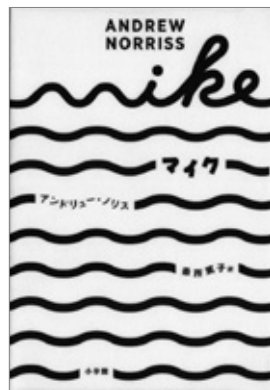


「マイク」

アンドリュー・ノリス 著 最所篤子 訳／小学館

フロイドは将来期待されるテニスプレイヤー。ある試合の日、マイクが現れた。彼が現れると、気が散って試合に集中できない。でも、フロイド以外にマイクに気づいている人はいない。フロイドに期待している両親は、フロイドをクリニックに連れて行った。

精神科医のビンナー先生は「マイクは君自身だ」と言う。フロイドが自分を取り戻すまでのお話です。



「ザ・ヘイト・ユー・ギヴーあなたがくれた憎しみ」

アンジー・トマス 作 服部理佳 訳／岩崎書店

舞台はアメリカ。少女スターは幼なじみのカリルが、白人の警官によって射殺される現場にいました。汚名をきせられたカリルの無実を訴え、人種差別による憎しみの連鎖を断つために、スターは立ち上がります。

決して他人事ではない、今世界で起こっている問題に勇気を持って切り込む物語です。



「にっぽんのおにぎり」

白央篤司 著／理論社

みなさんが好きなおにぎりはどんなおにぎりですか？この本では47都道府県のご当地おにぎりを紹介しています。ページをめくればお薦めのおにぎりが魅力的で、どんな味かを想像したり、その由来を知ったりして楽しむことができます。ちなみに東京都のおにぎりは？

読んでみてのお楽しみです。



「義足でかがやく」

城島充 著／講談社

小児がんのために足を切断した少年は、義足をつけ、卓球部で活躍した。生まれつきの病気により、補装具をつけていた少女は、足を切断して義足にすることで、夢であったかかとのある靴をはいて、学校へかよった。

夢に向かって挑戦する義足の子もたちと、サポートする義肢装具士や理学療法士などの大人たちとの知られざる物語です。

